

平成13年度環境報告書

近江鍛工株式会社

ISO 14001の認証取得と植樹祭

当初の計画通り、創業50年を迎えた当年度に標記認証を取得しました。

- ・ 認証月日：平成13年2月23日
- ・ 認証機関：IQA
- ・ 認証番号：JQA - EM1346

上記認証取得を記念して、本社工場敷地の道路沿いに植樹100本を実施
工場の緑化・美化に努めました。(3月20日 植樹祭を執行)

環境理念

環境優先の理念をもって、自然環境と社会と人に優しい事業活動と環境作りに
努め、環境保全の充実による豊かな企業を目指します。

環境方針

当社は、自社の活動を通し省資源、廃棄物の削減、騒音・振動・大気汚染
の予防等に努め、継続的に改善することを約束します。

環境関係法規制、協定等を遵守します。

定常業務、非定常業務、及び事故等の緊急時でも地域社会に迷惑を掛けな
い様汚染防止を徹底して行います。

環境目的・目標を定め、年1回及び必要に応じて見直しを行い環境マネジ
メントシステムを確実に推進します。

全従業員が基本的な考え方を認識し、環境理念に沿った行動をする様教育
を実施します。

当社は、環境理念・基本方針を要求に応じ公表します。

会社環境目的・目標

平成13年度の会社環境目的・目標を下記の通り定め、取り組みました。

騒音・振動の規制

加熱炉・熱処理炉に使用するLPG管理

電力消費の削減

油圧機器の管理、その他乗用車・トラック・フォークリフトの管理

廃棄物削減への取組

緊急時：LPGタンク及び加熱炉からのガス漏れ

：機械設備及び水槽からの油の流出

目標展開実施結果

取組の結果は下記の通り、認証取得後の初年度としてはかなりの成果を上げることが出来ました。

騒音・振動とも規制値以下に抑制

L P G使用削減：期中平均で9.2%削減

電力消費の削減： " 4.3%削減

作動油の使用料： " 13.7%削減

廃棄物の削減等：パレット、事務用紙等のリサイクル化に努め廃棄物を半減
鍛造ラインの冷却水槽管理が可能となり、水槽に油が混入しなくなった。

緊急事態の発生（河川に油が流出）

昨年10月6日（土）本社工場に隣接した殿田川へ工場内循環水槽の水に浮いた油が流出する事故が発生しました。発見と同時に流出状況の確認と、琵琶湖への流入防止、油の回収作業に努め、翌日午前中には無事回収を終了しました。その後、今回発生した事故の原因究明と防止策の検討を徹底的に進め、再発防止の改善策を実施しました。（本件については、事故発生後に関係当局へ顛末報告済みです。その際には各方面に大変ご迷惑をお掛けし、改めてお詫びを申し上げます。）

環境会計報告

環境省のガイドラインに基づき、環境マネジメント・プログラムの部門別計画の一環として別紙報告書を試作しましたので、参考に添付します。（総務部門）未だ試行段階につき環境保全コストの把握に留まっていますが、今後環境保全効果についても何らかの計数把握に取り組みたいと考えています。

以 上